

**【施策評価調査】**

施策名	1-5-2	公共下水道雨水管建設 ※高根沢町地域経営計画2006 該当ページ 81	宝積寺駅西第一土地区画整理地区の雨水を処理するため、雨水管の整備を進めます。	
	担当部署			建設産業部 上下水道課
環境変化	宝積寺駅西第一土地区画整理事業の完了を平成23年度から平成27年度に延伸したことから、雨水管の整備計画を見直し、平成27年度供用開始とした。		宝積寺駅西第一土地区画整理地区の事業進捗に併せて雨水管整備を行い、平成27年度の完了を目指します。	

**■指標**

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標①公共下水道雨水管整備延長(m)	平成16年度末雨水管理設備総延長 42m	計画	270m	1,000m	1,773m	1,773m	1,773m
		実績	↑ 318.26	↓ 369.54	↓ 915.78	↓ 915.78	
指標②:		計画					
		実績					
◆◇ 指標に関する特記事項 ◇◆ 雨水幹線整備延長 全体延長1,773m							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	201,500,000	377,700,000	341,000,000	231,186,000	
	決算	152,038,560	129,684,850	358,379,034	159,106,000	

**■事務事業事後評価 21年度の検証**

施策傘下事務事業	事業費	活動量(アウトプット)	施策への貢献度	施策達成にどう貢献しましたか？(アウトカム)			
①宝積寺処理区雨水対策建設費	当初 231,186,000	◆工事施工延長(枝線) 46.46m / 172m	A	鬼怒川堤防の水門を改築したことで、区画整理地内から発生する雨水を安心して放流することが出来る状況になった、			
	決算 159,106,000			今後の方向性(自己評価)	継続	今後の方向性(総合評価)	継続
②	当初	/					
	決算			今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
③	当初	/					
	決算			今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
④	当初	/					
	決算			今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
⑤	当初	/					
	決算			今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	

**■施策事後評価 21年度の検証**

自己評価	施策達成状況に関する評価	課題と今後の方向性
	総合評価	鬼怒川堤防の水門改築工事を河川管理者に委託し予定通り平成21年度に完了したことで、いつも雨水放流管渠の接続が出来る状況となった。 区画整理地内の雨水支線管渠工事は道路築造工事で一体的に実施し建設コストの低減を図った。
総合評価	関連のある他の施策と整合性を図った上で、継続的に施策展開されていると評価する。 後期計画に向け、財政状況を勘案した整備計画となるが、区画整理の状況や方向性を見極めながら、優先順位を決めて施策展開すること。	